

取扱説明書（デスク関連商品）

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえにこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。




- 取扱説明書は共通のため、商品によっては、該当しない内容の記載もあります。
絵は共通のため、実際の商品と異なる部分があります。

1 安全上のご注意

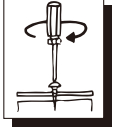
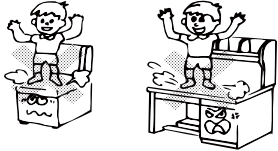
ご使用前によくお読みください。

⚠ 注意

●組立および設置時の注意

⚠ 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。	
⊘ 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。	
⚠ 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。	
⊘ 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等しないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。	
⚠ 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。	
⊘ 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。	
⚠ 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。	

●使用上の注意

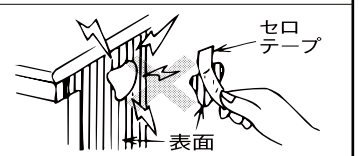

⚠ 必ず守る	ボルト類が緩んでいないか定期的に点検し、緩んでいる場合は締め直してください。 →緩んだまま使用すると、製品が破損してけがをする恐れがあります。	
⚠ 必ず守る	製品のおいが気になる場合、お部屋を十分換気して取り除いてください。 →体調不良の原因となります。	
⊘ 禁止	天板や棚板の上に座ったり、よじ登ったり、足をかけたりしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。	
⊘ 禁止	キャスター付き製品は天板の上に座ったり、立ち上がったりにしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。	
⊘ 禁止	キャスター付き製品は天板の上に物を載せたまま移動しないでください。 →転倒したり、物が落下して破損する恐れがあります。	
⊘ 禁止	ワゴンやチェストの引出しは同時に複数を出さしないでください。 →転倒してけがをしたり、床を傷つける恐れがあります。	
⊘ 禁止	ワゴンの昇降天板が上がった状態で、物を載せたまま昇降レバーを操作しないでください。 →天板が急に落下してけがをする恐れがあります。	
⚠ 必ず守る	ワゴンの昇降天板は水平を保つよう確実に固定してください。 →左右どちらかが固定されていないと、水平を保てず天板の上の物が落下して破損したり、床を傷つける恐れがあります。	

1 安全上のご注意

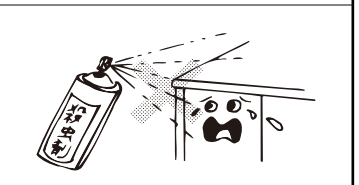
ご使用前によくお読みください。

⚠ 注意

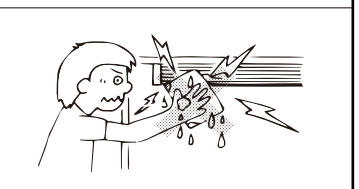
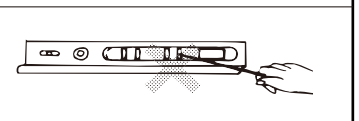
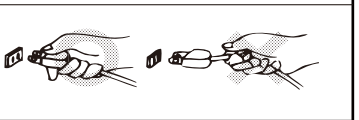
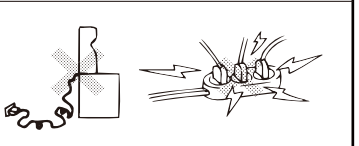
●使用上の注意

<p>⊘ 禁止</p>	<p>テープやシールを製品に貼らないでください。 →表面材がはがれる恐れがあります。</p>	
<p>⚠ 必ず守る</p>	<p>ボールペンなど先の硬い筆記具を使用するときはマットや下敷きを使用してください。 →あとが付いたり傷が付く恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>天板や棚板の上に、高温のやかんやなべなどを直接置かないでください。 →変色、変質、変形する恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>濡れたコップなどを長時間置かないでください。 →シミになる恐れがあります。</p>	

●お手入れ上の注意

<p>⚠ 必ず守る</p>	<p>ほこりなどは乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。 →濡れ雑巾を使うと膨張、変形、変色する恐れがあります。</p>	
<p>⚠ 必ず守る</p>	<p>汚れがひどい場合、薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸したあと固く絞り、汚れを拭き取ってください。 次に乾いた柔らかい布などで残った水分を完全に拭き取ってください。 →水分が残っていると、膨張、変形、変色する恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>シンナー、ベンジンなどの溶剤、消毒用アルコール、各種クリーナーおよび殺虫剤は表面材を傷めますので使用しないでください。 →変色、変質、変形する恐れがあります。</p>	

⚠ 警告

<p>⊘ 禁止</p>	<p>コンセントや照明器具は水洗いしたり、濡れた手で触らないでください。 →感電やショート、故障する恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>コンセント差込口に金属の物を差し込んだり、差込プラグの刃に金属の物を触れさせないようにしてください。 →ショートして火災や感電する恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>差込プラグは電源コードを引っ張って抜き差ししないでください。 また差し込むときは根元まで確実に行ってください。 →断線して感電やショート、火災の恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>タコ足配線はしないでください。電源コードは無理に曲げず、束ねて結んだり、ねじったりしないでください。 また家具でコードを挟まないでください。 →断線して感電やショート、火災の恐れがあります。</p>	
<p>⊘ 禁止</p>	<p>コンセントと差込プラグは濡れた手で触らないでください。 →ショートして火災や感電する恐れがあります。</p>	
<p>⚠ 必ず守る</p>	<p>差込プラグのほこりは定期的に掃除してください。 →ショートして火災の恐れがあります。</p>	

2 使用方法

(1) ライトの使用方法(ライト付きの製品対象)

※ライトに同梱されているライトの取扱説明書をご参照ください。

(2) コンセントの使用方法(コンセント付きの製品対象)

■コンセントのタイプ

①ライト専用コンセント及び スイッチ付きコンセント	②2口コンセント (1500ワット)	③ライト専用コンセント及び スイッチ付きUSBコンセント

※コンセント付きライトは、ライトに同梱されているライトの取扱説明書をご参照ください。

■注意事項

<全タイプ (①②③)> 共通事項

- ①据え付け面には十分注意し、安定した場所でご使用ください。
→火災の原因になります。
- ②カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。
→火災の原因になります。
- ③家具を移動するときは、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
→火災・感電・過熱・破損の原因になります。
- ④長期間ご使用にならない場合は、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
→火災・感電・過熱・破損の原因になります。

<①ライト専用コンセント及びスイッチ付きコンセント

③ライト専用コンセント及びスイッチ付きUSBコンセント> 共通事項

- ①ご使用時に家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1300ワット(W)以下となることを確かめてご使用ください。
エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
→合計が1300ワット(W)を超えた状態でご使用になりますと、ブレーカーがはたらきコンセントが使用できなくなります。
- ②ライト専用コンセントは、定格消費電力 200ワット(W)を超える家電製品は絶対に使用しないでください。
→火災・発煙・過熱の原因になります。
※このコンセントで使用できない場合は、室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。
ライト専用コンセントでライト等の家電製品を使用する場合、ライト等の家電製品の差込みプラグをライト専用コンセントに差込んでから、先端のライト専用コンセントスイッチをON(←側に押し込んだ状態)にして、ご使用ください。
→ライト専用コンセントスイッチがOFFのままですと、ライト専用コンセントでの使用はできませんのでご注意ください。
- ③コンセントは固定した状態で使用するよう設計されています。外した状態での使用や延長コードとしての使用はおやめください。またシェルフにコンセントを取付けて使用する場合、必ず、デスクとシェルフは連結してご使用ください。
→火災・感電・過熱・破損の原因になります。

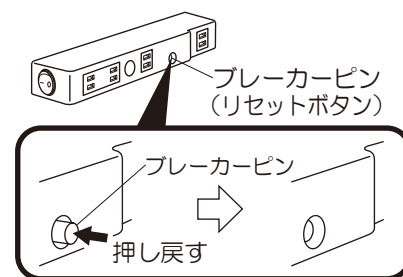
●ブレーカーが働いて機能しなくなった場合：リセット操作

ブレーカーピンが手前に飛び出します。

1. コンセントボックスのコンセントから、電源コードを抜いてください。
2. プレーカーピンを押し込んでください。

①ご使用の家電製品の定格消費電力ワット(W)数合計が1300ワット(W)を超える場合、その他過電流が流れる場合は原因を取り除いた上、ご使用ください。

→リセット操作を繰り返した場合、発煙・過熱・変形の原因となります。



2 使用方法

(2) コンセントの使用方法(コンセント付きの製品対象)

＜各タイプにおける注意事項＞

①ライト専用コンセント及びスイッチ付きのコンセント

＜コンセントの容量について＞

コンセントは4口で、合計1300ワット(W)までの家電製品が使用できます。

但し、差込みプラグ側のライト専用コンセントは、200ワット(W)までの使用としてください。

②2口コンセントで1500ワット(W)使用可能なコンセント

＜コンセントの容量について＞

コンセントは2口で、合計1500ワット(W)までの家電製品が使用できます。

①ご使用時に家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1500ワット(W)以下となることを確かめてご使用ください。

→合計が1500ワット(W)を超えた状態でご使用になりますと、火災・発煙・過熱の原因になります。

③ライト専用コンセント及びスイッチ付きのUSBコンセント

＜コンセントの容量について＞

コンセントは1口で、合計1300ワット(W)までの家電製品が使用でき、

USBポートは2口で、合計2Aまで使用できます。

但し、差込みプラグ側のライト専用コンセントは、200ワット(W)までの使用としてください。

＜USBポートの機能について＞

■本品のUSBポート(差込口)は2口あり、それぞれDC5V(ボルト)の電圧が掛かっています。(定格：DC5V-2A)

■最大容量として合計2A(アンペア)までの電流を流すことができ、これにより別売の接続ケーブルを使って携帯機器を充電することが可能です。

例：充電に必要な容量(携帯ゲーム機=約0.5A, スマートフォン=約1A, タブレット=約2A)

＜USBポートの動作説明＞

■最大容量は2口合計2Aであり、いずれか一方、先に差し込んだ側に優先的に電流が流れますので、その残りがもう一方の差込口で使用できる電流容量となります。

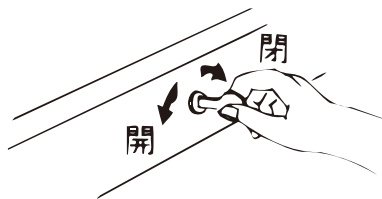
例：先に2A容量の機器を挿し込むともう一方の容量は、0A(使用不可)です。

先に差し込んだ側に0.8A電流が流れますとその残りがもう一方の差込口で使用出来る電流容量で1.2Aとなります。

3 使用方法

(3) カギの使用法(カギ付きの製品対象)

- カギを差し込んで、右へ180°まわすと閉まります。
 - カギを差し込んで、左へ180°まわすと開きます。
- ※カギは全機種共通の為、盗難防止の保証はいたしかねます。
- ①カギは最後まで差し込んでから操作してください。
また、まわし過ぎないようにしてください。
→カギや錠前の破損の原因になります。



(4) 引出しの使用方法

①引出しの耐荷重

- デスク引出し……………6kg
- ワゴン及びデスクチェスト上・中引出し(深さ12cm以下)……5kg
- ワゴン及びデスクチェスト下引出し(深さ20cm以上)……20kg

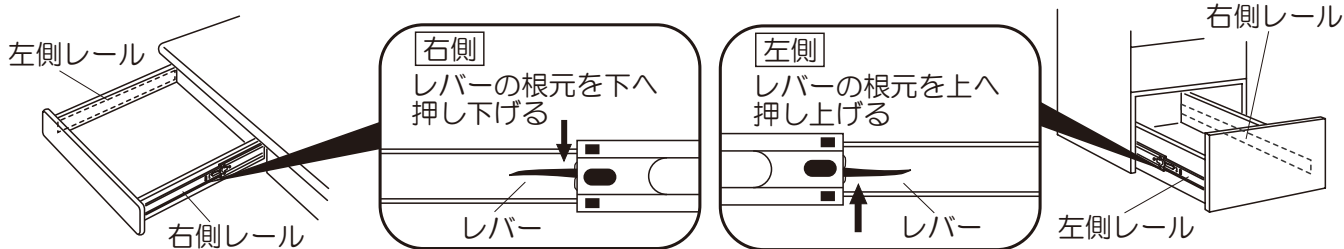
②引出しの取り外し方法

※レールには潤滑油が塗布されており、直接触れると手指が汚れる場合がありますので、手袋等のご使用をおすすめします。



レールは金属製で鋭利な部分があります。引出しの取付け・取外しの際はけがをされないよう十分ご注意ください。

引出しを最後まで引き出して、レールの付け根にあるレバーを上下に(左側は上へ、右側は下へ)押しながら引出しを抜くとはずれます。



③引出しの取り付け方法

アウターレール(本体側)に取り付けてある左右のリテーナーを前まで寄せてから、樹脂パーツの溝にインナーレール(引出し側)をはめ込んでください。
左右両側のインナーレールとアウターレールが挟まったのを確認してから、ゆっくりと引出しを入れてください。
「カチッ」という音がしたら正しく入っていますので、そのまま最後まで引出しを押し込んでください。
※はめ込み時は、左右のレールを同時にはめ込んでください。

引出しをはめ込んだ後、2~3回引出しを完全に引き出して、はずれないか確認してください。

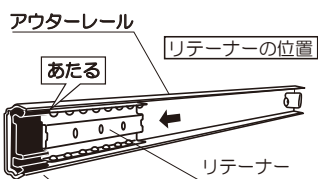


インナーレールとアウターレールが正しくはまっていない状態で無理に押し込むと、レールが破損する恐れがあります。

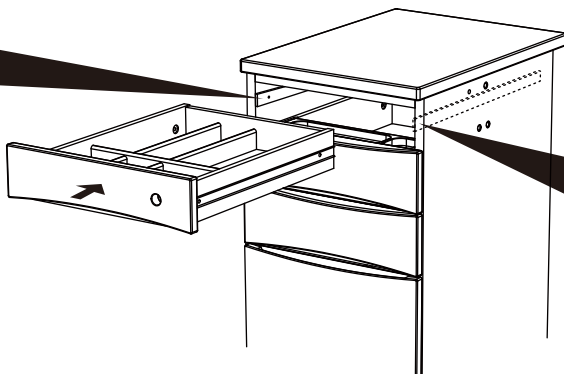
④引出しがかたくなったときの対処方法

- 引出しには、3段引きレールを使用しています。このレールの構造特性上、引出しを最後まで引き出さず開閉をくりかえし使い続けた場合、引出しがかたくなることがありますが、故障ではありません。数回に分けて少し強く引き、最後まで引き出してください。
- それでも改善されない場合は、レールの破損も考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

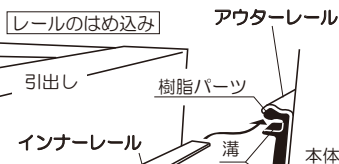
※左右レール両方ともに



リテーナーが樹脂パーツにあたるまで前に寄せてください。



※左右レール両方ともに



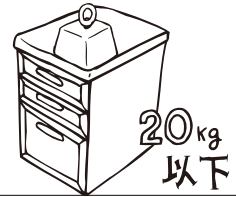
樹脂パーツの溝に合わせ、レールをはめ込む。

3 使用方法

(5) ワゴン及びデスクチェストの使用方法

① ワゴン及びデスクチェスト天板の耐荷重

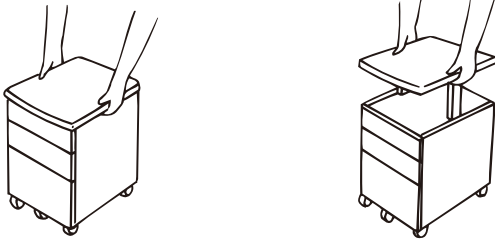
- ⊖ 天板には20kgを超えるものをのせないでください。
→ ケガ・破損の原因になります。



② 昇降可能な天板の使用方法

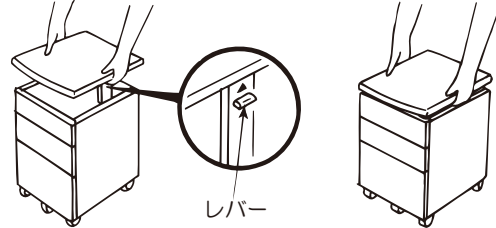
● 天板を上げるとき

- ① 両手で天板の左右を持つ。
- ② ゆっくりと持ち上げる。



● 天板を下げるとき

- ① 両手で天板の左右のレバーを上へ引き上げる。
- ② レバーを引き上げたままゆっくりとおろす。



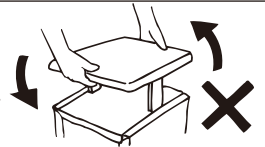
- ⊖ 昇降天板面にものをせた状態で、天板可動操作はしないでください。
→ ケガ・破損の原因になります。

昇降天板は水平を保つようにして固定してください。
→ 傾いたまま使っていると、天板の上のものが落ちたりして、ケガ・破損の原因になります。



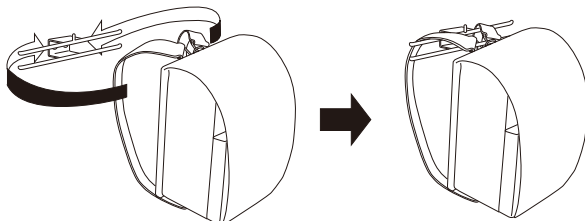
- ① 昇降天板の可動操作は、両手でゆっくり確実に行ってください。

→ 無理な力を加えたり、固定が不完全ですと、ケガ・破損の原因になります。



(6) ランドセルハンガーの使用方法 (ランドセルハンガー付きの製品対象)

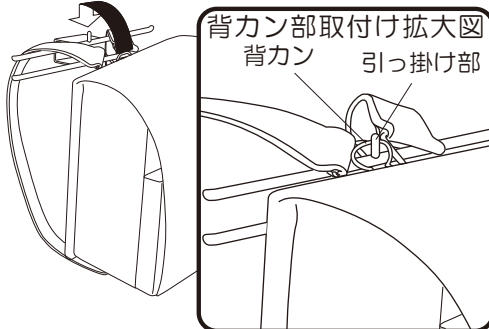
① 吊り下げバーへの肩ひものかけ方



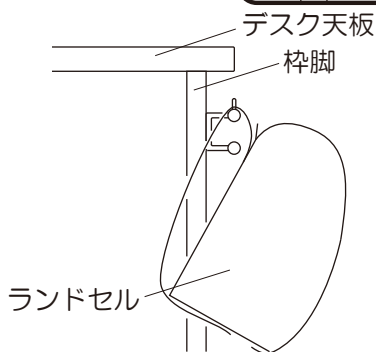
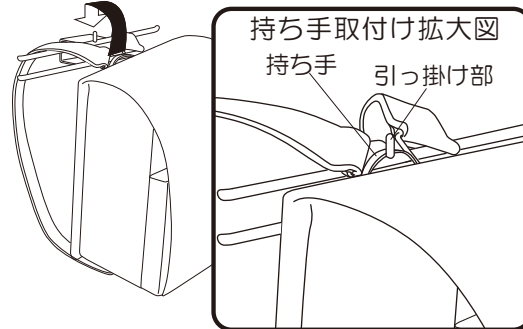
- ⊖ ランドセルハンガーの耐荷重は10kgです。
→ 10kg以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。

② 引っ掛け部への取付け方

■ 背カン付きタイプ

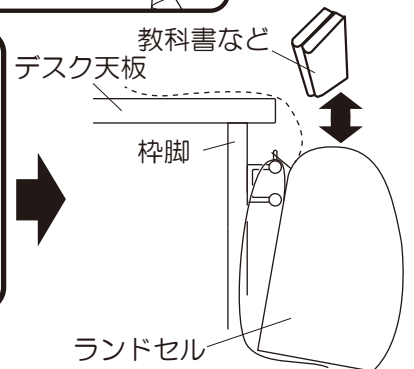


■ 持ち手付きタイプ



- 枠脚タイプのデスクをご使用の場合、引っ掛け部へ取付けていただくことで、ランドセルを右図のようにまっすぐにした状態でご使用いただけます。時間割りなどで本などの出し入れが楽になります。
→ 引っ掛け部に掛けずにご使用いただくことも可能です。

※ ランドセルの形状や中の荷物の重さにより、傾き方には差がございます。



保証書

●保証規定

- 1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。修理を希望される場合は商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料での修理になります。
 - ①組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障
 - ②お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障
 - ③火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤保証書の提示がない場合
 - ⑥保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合
所定の記入がない場合、お買い求め時の販売店の領収書を添付してください。
 - ⑦お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理、改造などによる故障
 - ⑧離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 3.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 4.本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合がございます。
- 6.補修用部品の最低保有期間は製造中止後5年間としております。

*ご販売店様へ 必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

JOIFA（一般社団法人 日本オフィス協会）の製品安全基準のガイドラインに基づき、製品の保証期間を以下のとおり定めております。

保証期間	1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・退色、クロスの摩耗
	2年	機構部・可動部	引出し、スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構の故障
	3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損

※保証規定および保証期間は、一般家庭において通常の使用を想定して定めたものであり、業務用に使用された場合の故障および不具合等は保証対象外とさせていただきます。

※アウトレット店やリサイクルショップでのご購入商品は保証対象外とさせていただきます。

●製品を廃棄するとき

製品を廃棄するときは法令に従って適切に処分してください。
処分方法が分からないときは、お住いの自治体へお問い合わせください。

品番	(商品に貼付けてある白いラベルで品番をご確認ください。)	(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
電話番号 () -		
お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号	
年 月 日		

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました。販売店にご相談ください。

コイズミファニテック株式会社

◇お客様相談室 〒541-0051
大阪府大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL06(6484)5867

所在地、電話番号は変更になることがあります。



取扱説明書（昇降ユニット）

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえにこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る









「行わなければならない」内容です。

- 取扱説明書は共通のため、商品によっては、該当しない内容の記載もあります。
絵は共通のため、実際の商品と異なる部分があります。





1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みください。

警告

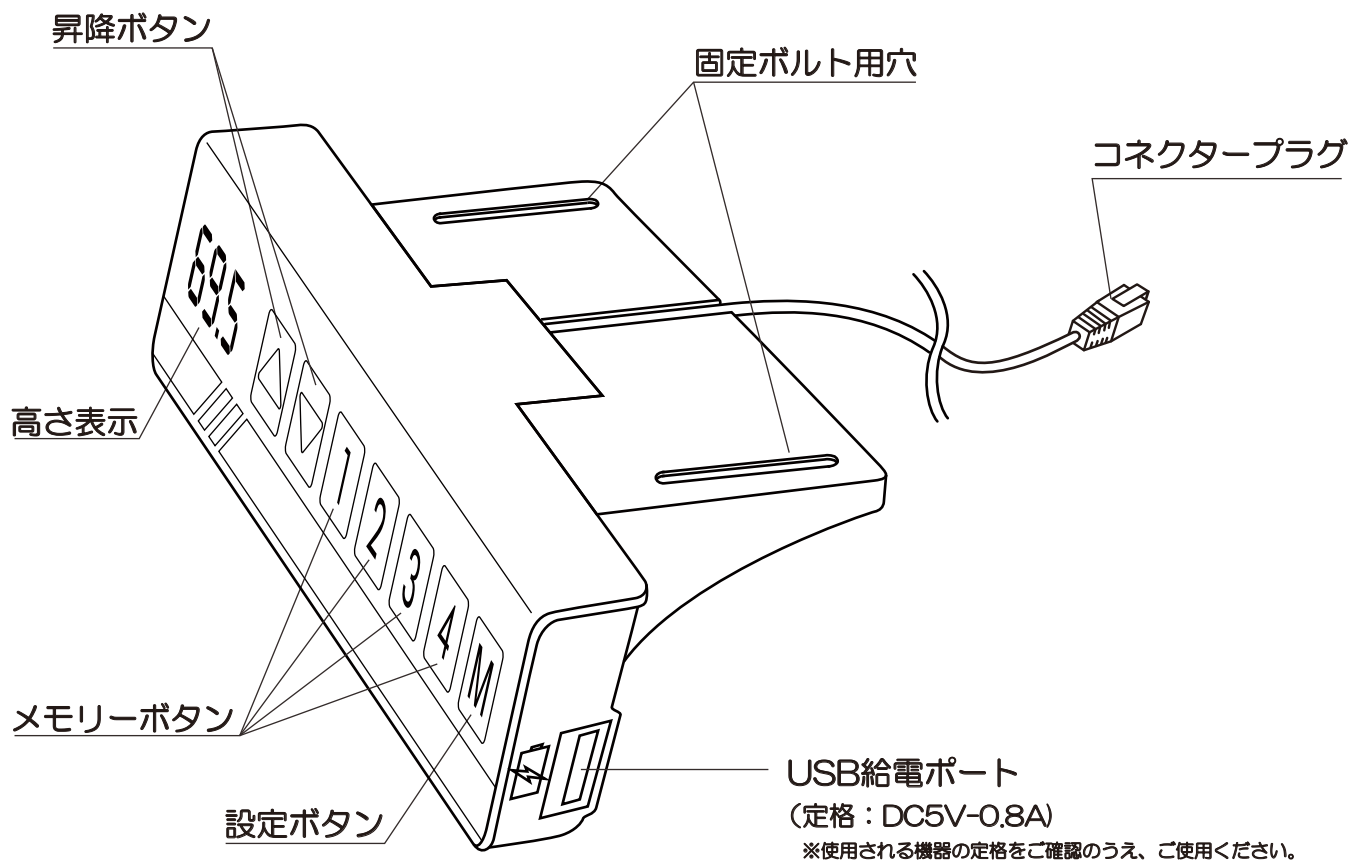
 厳守	器具の組み立ては、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の組み立てに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で差込プラグを触らないでください。 →感電の原因になります。
 禁止	不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しないでください。 →火災・転倒・落下によるけがの原因になります。	 禁止	異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃ガス、粉じんの影響を受ける場所では使用できません。 →火災・感電・落下・錆びの原因になります。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更、塗装して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		コード類に重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。 →コード類が損傷し、火災、感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気が多い場所や水のかかる場所では使用できません。 →火災・感電・絶縁不良の原因になります。		コード類を無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →コード類が損傷し、火災、感電の原因になります。
 禁止	サウナ・風呂等の高温の場所では使用できません。 →火災・燃焼・やけどの原因になります。	 厳守	2分以上連続で作動させないでください。 →感電・故障の原因になります。
	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。		コード類が損傷した場合（芯線の露出・断線など）、速やかに電源を切り、販売店またはお客様相談室にご相談ください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。		長期使用しない場合は、差込プラグを抜いてください。 →長期間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。
	器具の上に乗ったり、器具を蹴ったりしないでください。 →火災・感電・けがの原因になります。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切り、差込プラグを抜いてください。 →放置しますと火災・感電の原因になります。販売店またはお客様相談室にご相談ください。
	天板だけを持って、持ち上げないでください。 →破損し、けが・故障の原因になります。		接続されているコード類が高さの変化に対応出来る適切な長さである事を確認してから上下させてください。 →コード類が損傷し、火災、感電の原因になります。
	2台のユニットをくっつけて使用しないでください。 →接触し、故障の原因になります。		

注意

 接触禁止	昇降機能の使用直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	 禁止	表示された電源電圧（AC100V）以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	回転部や可動部の指はさみ等にご注意ください。 →けがの原因になります。		器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。 →火災の原因になります。
 厳守	差込プラグを抜くときは電源コードを引っ張らないでください。 →火災・感電の原因になります。		周囲温度 5～35℃、湿度 45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
 厳守	作動させる前に周囲にモノがない事を確認してから使用してください。 →破損・けがの原因になります。		天板に座る・乗る・足をかける等の行為をしないでください。 →破損・けがの原因になります。
	ボルト類が緩んでいないか定期的に点検し、緩んでいる場合は締め直してください。 →破損・けがの原因になります。		天板が壁などに触れていないことを確認してください。 →破損・けがの原因になります。

2 コントローラーの使用法

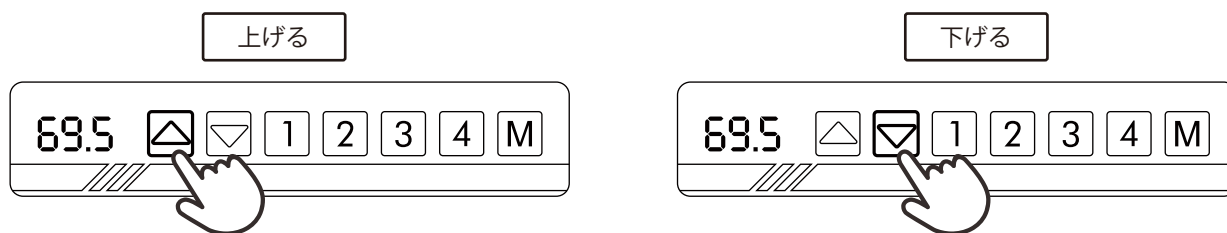
(1) 各部位、ボタンの名称



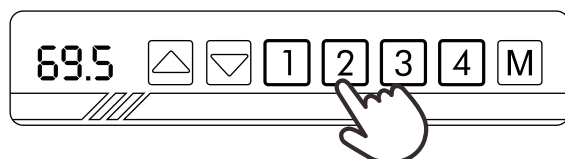
(2) 高さ調整方法

コントローラーの昇降ボタンを長押ししてもらい任意の高さに調整する
または、メモリーボタンで設定した高さまで調整する二つの調整方法があります。

○昇降ボタンでの高さ調整



○メモリーボタンでの高さ調整



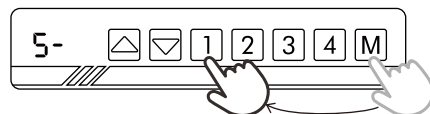
- ※1 天板高さの可動域は、最小：630mm 最大：1,280mm
- ※2 メモリーボタンの高さ設定方法については、P4の(1)メモリー位置の設定方法をご確認ください。
- ※3 高さ表示画面の高さ表記は、実際の床からの高さとは誤差が生じる事があります。

3 各種設定方法

(1) メモリー位置の設定方法

メモリーボタン(1～4)を押すと自動で設定した高さ調整されるようにする設定方法です。

- ①昇降ボタンで任意の高さに天板高さを調整します。
- ②[M] ボタンを押すと、高さ表示画面に[S-]が表示されます。
- ③任意のメモリーボタン(1～4)を押して設定します。



(2) メモリーボタンへの昇降時の動作選択

メモリーボタンで記憶させた高さへの昇降を「ワンプッシュで昇降」か「押し続けて昇降」か、どちらかをお選びいただけます。初期設定では、「ワンプッシュで昇降」に設定されております。

- ①▽ボタンを押し続けると、高さ表示画面に[RST]が表示されます。
- ②[RST]が点滅している間に、1ボタンを約5秒間押し続けます。
- ③「ワンプッシュで昇降」に設定する場合は、1を押します。
「押し続けて昇降」に設定する場合は、2を押します。

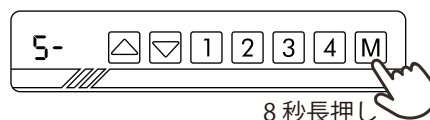


(3) ロック設定

昇降ボタンやメモリーボタンを押しても昇降しないように、ロックする設定方法です。

ロック：[M] ボタンを約8秒長押しします。
高さ表示画面に[S-→高さ表示→LOC]の順に表示され完了です。

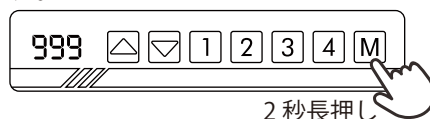
解除：[M] ボタンを約8秒長押しします。
高さ表示画面に[LOC→高さ表示→S-]の順に表示され完了です。



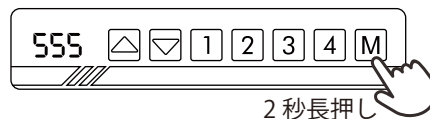
(4) 最高位置の上限設定

天板高さの上限を設定する方法です。設定前の上限高さは1,280mmに設定されています。上限高さをそれより下に設定したい場合は以下の設定を行ってください。

- 設定方法：①上限に設定したい高さまで△ボタンを押して天板を上げます。
②[M] ボタンを押すと、高さ表示画面に[S-]が表示されます。
③△ボタンを押すと、高さ表示画面に[S-]が点滅します。
④[M] ボタンを2秒長押し、高さ表示画面に[999]が表示されれば完了です。



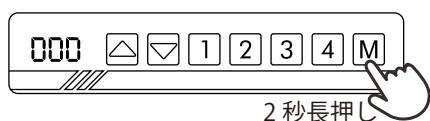
- 解除方法：①[M] ボタンを押し、高さ表示画面に[S-]が表示されたら[M] ボタンから指を離します。
②[M] ボタンを2秒長押しして、高さ表示画面に[555]が表示されれば完了です。



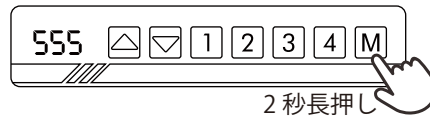
(5) 最低位置の下限設定

天板高さの下限を設定する方法です。設定前の下限高さは630mmに設定されています。下限高さをそれより上に設定したい場合に以下の設定を行ってください。

- 設定方法：①下限に設定したい高さまで▽ボタンを押して天板を下げます。
②[M] ボタンを押すと、高さ表示画面に[S-]が表示されます。
③▽ボタンを押すと、高さ表示画面に[S-]が点滅します。
④[M] ボタンを2秒長押し、高さ表示画面に[000]が表示されれば完了です。



- 解除方法：①[M] ボタンを押し、高さ表示画面に[S-]が表示されたら[M] ボタンから指を離します。
②[M] ボタンを2秒長押しして、高さ表示画面に[555]が表示されれば完了です。



4 トラブルシューティング

(1) エラーメッセージ

モーターやコントローラーに異常が発生した際、コントローラー高さ表示画面に表示されるエラーコード一覧です。表示されましたら以下一覧をご確認いただき解消方法をお試ください。その後、下記(2)エラーメッセージ解除 / リセット方法をご確認ください。

表示コード	現象	原因	解消方法
E01~03	モーター過電流保護	定格荷重 超過 動作時 機械的な干渉や故障発生	・フレームに何も干渉していない状態にする ・片側に偏って負荷がかかっていない状態にする
E07~09	モーター信号反応異常保護	・コントローラーBOXに昇降脚のケーブルが未接続 ・コントローラーBOXの故障	・全てのケーブルが接続されている事を確認する
H01	過熱保護/Dutyサイクル保護	2分以上の連続動作	約20分間昇降操作を行わない

(2) エラーメッセージ解除 / リセット方法

- ①デスク昇降機能が正常に機能していない場合
- ②高さ表示画面に [RST] と表示されている場合
- ③高さ表示画面にエラーメッセージが表示され、電源を入れ直しても表示が消えない。
(1)で説明した解消方法を試しても表示が消えない、動作しない状態。
上記①~③の症状が出た場合は、全てのコードが接続されている事を確認した後、以下のエラーメッセージ解除・リセット方法をお試ください。

エラーメッセージ解除・リセット方法

▽ボタンを5秒間押し続けると、[RST]と表示がされます。
その後ボタンから指を外して、もう一度▽ボタンを押すと完了です。



- ※1 エラーに対応した解消方法実施後にリセットしてもエラーメッセージが表示される場合は、販売店にご連絡ください。
- ※2 高さ表示画面に [H01] と表示がされている場合は、約 20 分昇降操作を行わないでください。

保証書

●保証規定

- 1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。修理を希望される場合は商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料での修理になります。
 - ①組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障
 - ②お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障
 - ③火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤保証書の提示がない場合
 - ⑥保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合
所定の記入がない場合、お買い求め時の販売店の領収書を添付してください。
 - ⑦お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理、改造などによる故障
 - ⑧離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 3.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 4.本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合がございます。
- 6.補修用品の最低保有期間は製造中止後5年間としております。

*ご販売店様へ 必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

JOIFA（一般社団法人 日本オフィス協会）の製品安全基準のガイドラインに基づき、製品の保証期間を以下のとおり定めております。

保証期間	1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・退色、クロスの摩耗
	2年	機構部・可動部	引出し、スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構の故障
	3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損

※保証規定および保証期間は、一般家庭において通常の使用を想定して定めたものであり、業務用に使用された場合の故障および不具合等は保証対象外とさせていただきます。

※アウトレット店やリサイクルショップでのご購入商品は保証対象外とさせていただきます。

●製品を廃棄するとき

製品を廃棄するときは法令に従って適切に処分してください。
処分方法が分からないときは、お住いの自治体へお問い合わせください。

品番 (商品に貼付けてある白いラベルで品番をご確認ください。)	(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。
お客様 お名前 ご住所 〒 電話番号 () -	見本
お買い上げ日 年 月 日	
販売店名・住所・電話番号	

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました。販売店にご相談ください。

コイズミファニテック株式会社

◇お客様相談室 〒541-0051
大阪府大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL06(6484)5867

所在地、電話番号は変更になることがあります。

